



平成 30 年 3 月 13 日

各 位

会 社 名 EIZO株式会社
代表者名 代表取締役社長 実盛 祥隆
(コード:6737、東証第一部)
問合せ先 執行役員 経理部長 兼 IR 室長 有生 學
(TEL. 076-275-4121)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 29 年 5 月 8 日に公表しました平成 30 年 3 月期通期(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)の連結業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 当期の連結業績予想数値の修正(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 79,000	百万円 7,100	百万円 7,500	百万円 5,700	円 銭 267.35
今 回 修 正 予 想 (B)	84,000	8,500	9,600	7,100	333.01
増 減 額 (B - A)	5,000	1,400	2,100	1,400	
増 減 率 (%)	6.3	19.7	28.0	24.6	
(ご参考)前期実績 (平成 29 年 3 月期)	78,284	7,033	7,105	5,661	265.54

2. 修正の理由

平成30年3月期の売上高につきましては、B&P(Business & Plus)やヘルスケア市場向け等で販売が好調であること、またアミューズメント市場向けでは前期の売上高を下回るものの、計画に対しては上回る見通しであることから、売上高全体で計画を上回る見通しとなりました。利益面につきましては、増収効果に加えて、商品構成及び対ユーロでの円安効果等により計画を上回る見通しとなりました。

これらの結果、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益ともに前回予想を上回る見通しとなりました。

(注)上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上